

研修NO.

18-07

生産性を向上させるリードタイム短縮の進め方

顧客の要求に応える納期管理

研修のねらい

必要なモノを、必要な時に、必要な数量だけ、欲しいという顧客ニーズにより受注の多品種化と短納期化が進み、生産現場では生産計画の複雑化が生じています。

本研修では、多様なニーズに対応するための生産現場のリードタイム把握と短縮の方法を学ぶと共に、自社の生産計画改善策を考えます。

このような方におすすめ

- ★生産リードタイムの把握方法について理解されたい方
- ★生産リードタイム短縮の具体的手法を学びたい方
- ★ムリのない生産計画を立てられるようになりたい方

対象者

管理者・新任管理者等

実施期間 全3日間(21時間)
2018年5月22日(火)～24日(木)

定員 30名

受講料 31,000円(税込)

※宿泊費は含まれません。
※お申込みが多数の場合、定員を変更させていただく場合がございます。

研修カリキュラム

日程	研修テーマ	内容
5/22(火) 9:30～17:30	1. 顧客の要求に応える納期管理と工程管理の考え方	<p>中小製造業における生産管理活動の目的・全体像と、現場のリーダーの役割について学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●自社リードタイムの分析手法 ●生産システムと工程管理 ●生産計画のつくり方と実現対策
5/23(水) 9:30～17:30	2. 生産スケジュールの組み立て方	<p>自社の顧客ニーズや生産形態に適した生産計画の策定方法と、的確な生産統制のポイントを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●操業計画とコスト的にメリットのある負荷能力調整 ●生産管理と効率管理(事例にみるPDCAサイクルの回し方) ●生産管理課題改善策の検討(演習)
5/24(木) 9:00～17:00	3. リードタイム短縮の具体的方策(演習)	<p>事例や演習を通じ、納期確保・リードタイム短縮に向けた改善策検討のポイントを学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●納期遅れの要因と対策 ●多品種少量生産への対応 ●リードタイムと在庫管理の実際(演習含む)

※カリキュラムは変更となる場合がございます。

講師紹介

▶小川 正樹 (おがわ まさき)

株式会社MEマネジメントサービス 代表取締役

大手工作機械メーカー、日本能率協会コンサルティングを経て1986年MEマネジメントサービスに入社。2012年代表取締役。

原価管理、原価見積、生産・物流管理システムの立案、構築、実施やVE・IE・品質工学を通じて総合的コストダウンを展開し、企業の業績を改革するコンサルティング業務が活動の中心である。技術士(経営工学)。